



ツツジ
(風組中庭)

つながり

自ら動き、感じ、楽しむ ~笑顔あふれる幼稚園~
~やさしく かしく たくましく~

第1号
R3. 4. 23
山口大学教育学部附属幼稚園

期待に胸をふくらませて

副園長 大森 洋子

入園、進級おめでとうございます。令和3年度は、年少花組 15名、年中風組 35名、年長星組 36名の、全園児 86名でスタートしました。お子様にとっての園生活が楽しいものとなるように、また保護者の皆様がお子様を附属幼稚園に入れてよかったと思えるように、本園スタッフ 15名、力を合わせて一生懸命取り組んで参ります。どうぞよろしく願いいたします。

これから先、子どもたちは、いろいろな体験を通して、たくさんの「ふしぎ」や「楽しい」に出会って心を動かし、「友達」と出会って楽しさを感じていくことでしょう。けれどもすぐにそうなるのではなく、様々な体験の積み重ねによって、次第に幼稚園が楽しいところや行きたいところになっていくのです。そのために、今は、どの子どもも一日一つは「楽しかった」という思いが残るように、一人一人の思いや育ちを受け止めながら、丁寧に温かく、そして根気よく毎日を積み重ねたいと思っています。

今はまだ、慣れなかつたり不安だつたりする気持ちもあると思いますが、始まって2週間足らずですから、それも当然のことです。子どもたちは皆、小さな体で、今ある力のすべてを出して精いっぱい頑張っています。どうぞ温かく見守ってくださいますよう、そして一緒に育てていってくださいますよう、よろしくお願いいたします。

昨年のこの時期は休園でした。子どもたちの笑顔や歓声とともに過ごせることを大変うれしく思います。始業式や入園式でお願いしたとおり、皆で今出来るコロナ対策をしっかり行って、楽しい園生活を送れるように一緒にがんばりましょう。



始業式：名札の色が変わりみんな誇らしそうです。



入園式：とてもかわいい子どもたち。おめでとうございます。



花組：半数登園へのご協力ありがとうございます。お陰様で先生のそばでゆったりと安定して過ごしています。



風組：進級児は今までの遊びやこれまでの友達を基盤にしなが、新入児は先生を頼りにしながら、新しい環境に徐々に慣れ、好きなことを見つけていきます。砂場やダンゴムシ、固定遊具は、この時期のよりどころになります。汚れた服はよく遊んだ証拠ですね。



星組：花がらをすり鉢で擦って色水づくりやジュース屋さん。自然環境に助けられています。



星組：グループを決め、玉運びゲームをしました。16日(金)には地域の幼稚園を代表してこいのぼり掲揚式に参加しました。



農場では、枝豆を蒔きタケノコ林に行きました。「かぐや姫がいそう」との声も。弁当も食べ、春の農場を満喫しました。



今年度もPTA 掲示板前に「つながりポスト」を設置しました。園に対するご意見やご要望、質問等あれば活用してください。(もちろん口頭でお話いただいても結構です。気軽にどうぞ) ポスト内は定期的に副園長が確認し、内容に応じて対応いたします。記入用紙を置いていますが、他の用紙でも構いません。また、無記名で構いませんが、お名前があると個別にお話ができるかと思ひます。よりよい幼稚園となるよう努めてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。



「つながり」は、副園長が発行する園便りです。不定期ではありますが、園での子どもたちの様子などを保護者の皆様にお伝えしたいと思います。どうぞ1年間お付き合いくださいますようよろしくお願い申し上げます。